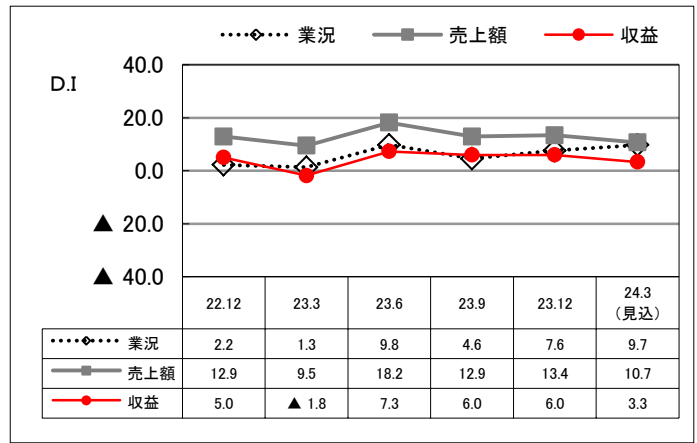


### 1. 業況

全業種における業況D.Iは7.6、前期比3.0ポイントプラス（前年同期比+5.4）と前期を上回りました。業種別では、建設業、不動産業以外の業種において上向きしました。

来期予想D.Iは9.7、当期比2.1ポイントプラスとさらに回復に向かう見通しです。業種別では、卸売業、不動産業において低迷する見通しです。



### 2. 売上額

全業種における売上額D.Iは13.4、前期比0.5ポイントプラス（前年同期比+0.5）と好調さを強めました。業種別では、製造業、小売業、建設業において上向きしました。

来期予想D.Iは10.7、当期比2.7ポイントマイナスと増加幅が縮小する見通しです。業種別では、建設業、不動産業において上向き見通しです。

### 3. 収益

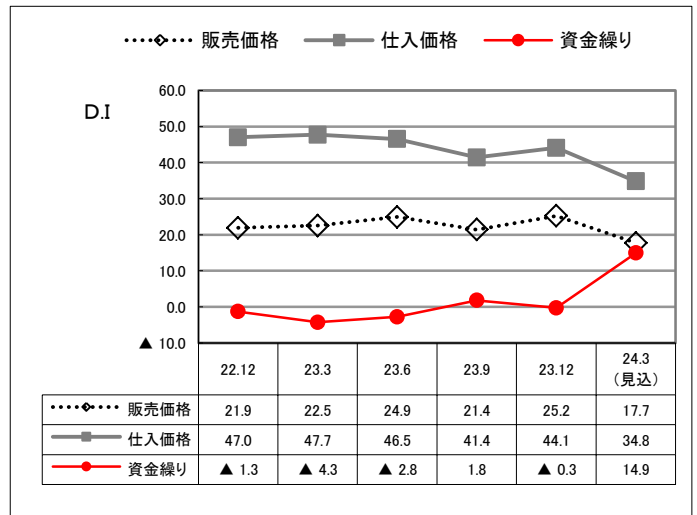
全業種における収益D.Iは6.0、前期と横ばい（前年同期比+1.0）で推移しました。業種別では、製造業、卸売業、不動産業において改善しました。

来期予想D.Iは3.3、当期比2.7ポイントマイナスと増加幅が縮小する見通しです。業種別では、建設業以外の業種において低迷する見通しです。

### 4. 資金繰り

全業種における資金繰りD.Iは▲0.3、前期比2.1ポイントマイナス（前年同期比+1.0）と窮屈感が現れました。業種別では、小売業において和らぎました。

来期予想D.Iは14.9、当期比15.2ポイントプラスと窮屈感を脱する見通しです。業種別では、卸売業以外の業種において和らぐ見通しです。



### 5. 販売価格

全業種における販売価格D.Iは25.2、前期比3.8ポイントプラス（前年同期比+3.3）と上昇幅が拡大しました。業種別では、製造業において低下しました。

来期予想D.Iは17.7、当期比7.5ポイントマイナスと上昇幅が縮小する見通しです。

業種別では、全業種において低下する見通しです。

### 6. 仕入価格

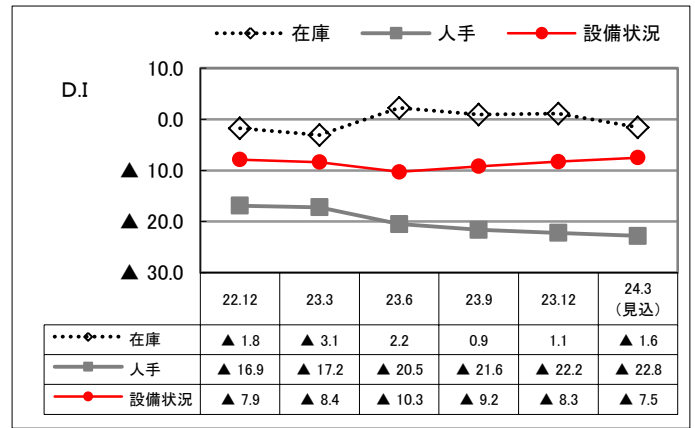
全業種における仕入価格D.Iは44.1、前期比2.7ポイントプラス（前年同期比 ▲2.9）と上昇幅が拡大しました。業種別では、製造業、サービス業において低下しました。

来期予想D.Iは34.8、当期比9.3ポイントマイナスと上昇幅が縮小する見通しです。業種別では、全業種において低下する見通しです。

## 7. 在庫

全業種における在庫D.Iは1.1、前期比0.2ポイントプラス（前年同期比+2.9）と在庫が積み増しました。業種別では、小売業で在庫過剰に転じました。

来期予想D.Iは▲1.6、当期比2.7ポイントマイナスと過剰から品薄へと転じる見通しです。業種別では、小売業で過剰から品薄へと転じる見通しです。



## 8. 人手

全業種における人手D.Iは▲22.2、前期比0.6ポイントマイナス（前年同期比 ▲5.3）と不足感が強まりました。業種別では、製造業、建設業以外で不足感が強まりました。

来期予想D.Iは▲22.8、当期比0.6ポイントマイナスとさらに不足感が強まる見通しです。業種別では、サービス業、建設業でさらに不足感が強まる見通しです。

## 9. 設備状況

全業種における設備状況D.Iは▲8.3、前期比0.9ポイントプラス（前年同期比 ▲0.4）と改善しました。

また、設備投資を行ったと回答した企業の割合は27.6%、前期比▲2.3ポイント（前年同期比▲4.1）と減少しました。また業種別では、卸売業において設備投資を行った企業の割合が増加しました。

来期に設備投資を行うと回答した企業の割合は30.4%、当期比2.8ポイントプラスと増加する見通しです。

## 過去D.I推移

